

薬草園かわらばん

皆さ〜んちょっと覗いてみませんか？
草木に囲まれ心も体もリフレッシュ・・・



2018年
1月10日
第31号



マンリョウ（サクラソウ科）

湿性植物区、講義棟前の林中で数株の鮮やかな赤い実が目飛びこんできます。センリョウ（センリョウ科）のように実が赤く、センリョウ（千両）より実が大きく多く付け、豪華なのでマンリョウ（万両）の名が！センリョウとマンリョウの見分け方は、葉の上に実が付くのはセンリョウ、下に付くのがマンリョウです。熟した実は食べられると聞きますが、私は食べたことはありません。又、根に去痰の効能が有るとも言われていますがこれも定かではありません。見て楽しみましょう。

ヤブコウジ（サクラソウ科）

最近の分類ではヤブコウジ科からサクラソウ科になっています（マンリョウも）。冬に赤い実を付けることから、お正月には万両、千両、百両（カラタチバナ）、一両（アリドウシ）と共に、十両（ヤブコウジ）として出回っています。中国では、葉と茎を生薬「紫金牛」として、鎮咳去痰薬として使います。赤い実は食用にするそうですが一般的ではないようです。マンリョウと同じく見て楽しみましょう。

今、こんな草木が楽しめます **待ってまーす！！**